

授業科目 基礎看護学演習 I

【担当教員名】 石塚 敏子、佐藤 信枝、川崎 久子、 櫻井 理恵		対象学年	1	対象学科	看護
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	60
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	◎	◎	
【概要・一般目標：G10】 対象に応じた看護を自薦Sするために必要な日常生活の基本的技術・態度を修得する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 各看護技術の原理原則を踏まえた実践ができる。 2. 対象に応じて基本的看護技術を変化させていく必要性について説明することができる。 3. 模擬患者体験を通して、援助を受ける側の身体的・心理的影響について考察することができる。					
回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員		
1・2	ガイダンス、ボディメカニクス		担当：石塚 敏子		
3・4	ベッドメイキング		担当：川崎 久子 他		
5	安楽な体位・体位変換		担当：石塚 敏子 他		
6・7	臥床患者のシーツ交換		担当：川崎 久子 他		
8・9	移乗、移送		担当：石塚 敏子 他		
10	寝衣交換		担当：石塚 敏子 他		
11・12	清潔援助（清拭・洗髪・足浴）		担当：石塚 敏子 他		
13・14	清潔援助（清拭・洗髪・足浴）		担当：石塚 敏子 他		
15・16	清潔援助（清拭・洗髪・足浴）		担当：石塚 敏子 他		
17・18	清潔援助（清拭・洗髪・足浴）		担当：石塚 敏子 他		
19・20	清潔援助（清拭・洗髪・足浴）		担当：石塚 敏子 他		
21・22	清潔援助（清拭・洗髪・足浴）		担当：石塚 敏子 他		
23	嚥法		担当：石塚 敏子 他		
24・25	食事介助		担当：石塚 敏子 他		
26	排泄（便器・尿器の取り扱い）		担当：石塚 敏子 他		
27・28	排泄（浣腸）		担当：石塚 敏子 他		
29・30	技術試験		担当：石塚 敏子 他		
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		系統看護学講座専門分野Ⅰ 基礎看護学 3	有田 清子、有田 秀 子、井川 順子	医学書院	2013・2,900 円
参考書		看護技術が見える1 基礎看護技術	医療情報科学研究所編	メディックメディア	2014・3,000 円
その他の資料					
【評価方法】 筆記試験（60%） 演習レポート・授業態度（出席状況含む） （20%程度） 技術試験（20%程度）		【履修上の留意点】 1. 演習への参加は必須である。 2. 演習前には事前学習として、テキスト・DVD その他教材をフル活用して技術習得のために主体的に学ぶこと。 3. 1つの演習項目につき1回の授業となるため、繰り返しての練習が看護技術修得の鍵となる。 4. この科目は基礎看護学実習Ⅱを履修するにあたっての前提科目となる。			